



年長組さんのお部屋の前には「七夕飾り」が！



7月3日(火)に、年長組さんが「七夕飾り」を作りました。運転手さんが用意してくれた竹笹に飾りをつけました。前もって子どもたちが折り紙で作った「貝飾り」「輪つなぎ」「三角つなぎ」などを飾り付けました。

飾りにもそれぞれ意味があります。貝飾りには「海の恵みが受けられるように」、輪つなぎには「心にいただいた夢や目標がずっとつながって消えてなくならないように」、三角や四角つなぎには、「七夕の主演である織姫のようにお裁縫がうまくなりますように」と。



今回は台風の影響で風雨が強まることが予想されたため、「願い事を書いた短冊」を飾り付けることができませんでした。そこで、子どもたちが作った短冊は年長組さんのお部屋に飾り、それぞれのクラスで簡単な「七夕集会」をしました。

「♪笹の葉さらさら、軒端(のきば)に揺れる……」という七夕の歌である「たなばたさま」を歌ったり、お友だち同士で願い事を見せ合ったりして、楽しい一時を過ごしました。

4日(水)には家へ持ち帰り飾ってもらうようにしました。今年の七夕は、梅雨前線の影響で雨模様の予想ですが、一瞬でも



天の川が見えるといいですね。そして、願い事がかなうように一瞬でも祈れるといいですね。

「七夕」は、飾りつけをしたり願い事を書いた短冊を作ったりすることで、何となく気持ちを前向きでポジティブなものへとシフトチェンジしてくれる行事であるかもしれませんね。

(写真)・・・1段目～3段目左の3枚



が「らいおん組」さんのお部屋前のテラスに飾ってあった「笹飾り」です。「この輪飾りは私が作ったの」と教えてくれる子も。みんなで楽しく活動することができました。

3段目右～4段目の3枚は「きりん組」さんのお部屋前のテラスに飾ってあった「笹飾り」です。みんなで協力して飾りつけをした様子が伺えます。

※ 年長組さんが飾りつけた「笹飾り」をバックに、全クラスが記念撮影をしました。